

1.7 半割パイプジャケット

半割パイプジャケットは、ジャケット内圧力が大きい場合に有利です。従来型のジャケットにくらべ本体板厚を薄くすることができ、伝熱効果を上げることができます。例えば加熱媒体として3.1MPa (32kgf/cm²) / 235℃以下の高圧スチームが使用でき、内容物と加熱媒体との温度差を大きくとれるため、加熱時間が大幅に短縮できます。一方、冷却する場合でも、従来型ジャケットと同程度の冷却能力を得るために要する冷媒水量および必要なポンプ圧力を大幅に下げることができます。また、ジャケット内流速を容易に上昇させることができるため、伝熱面の汚れを防ぐことができます。



cm²)